

Agilent VEE Pro 8.0 Agilent VEE Express 8.0 Data Sheet

デザインの品質が向上



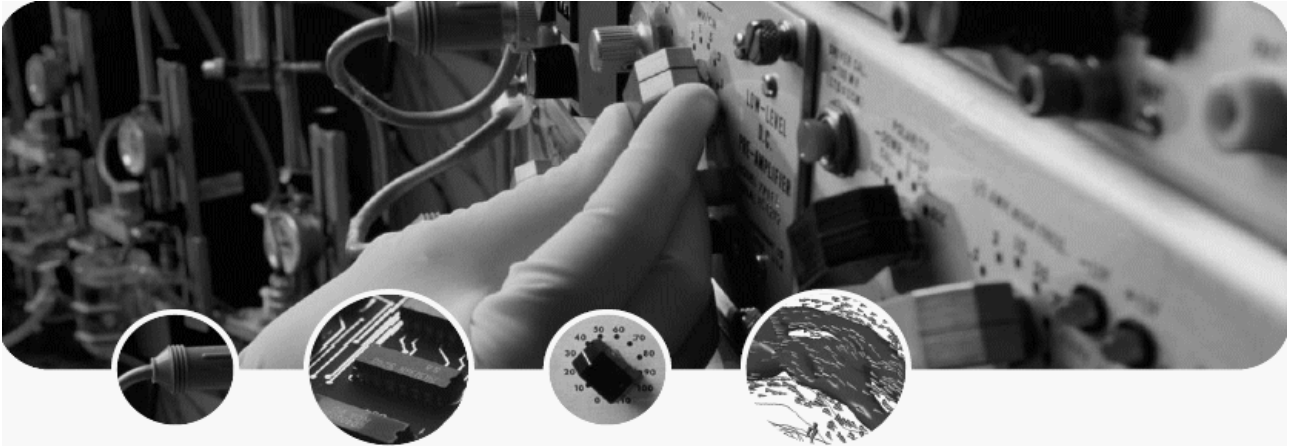
Agilentのソフトウェアは、
生産性を向上し、
プログラミングに費やす
時間を削減します。
Agilent VEEは、簡単に
測定解析ができる
パワフルで使いやすい
グラフィック言語です。

優れた生産性

Agilent VEEは、「ブロック図」を作成することにより簡単にプログラミングが行える、ビジュアル・プログラミング環境です。プルダウン・メニューからオブジェクトを選択し、実行したいタスクの順番に従ってオブジェクトを線で結ぶことにより、プログラムの流れを指定します。Agilent VEEでは、スタート・ボタン、ストップ・ボタン、ポーズ・ボタンと、Watch Window機能を使用してオンザフライでプログラムを実行し、デバッグできるので、プログラミング時間が大幅に短縮できます。またプログラムは自動的に文書化されます。Agilent VEEでは個々のオブジェクト間のつながりが図で示され、プログラムを簡単に理解できます。Code CompletionとCode Insightにより、プログラムの作成がさらに容易になります。また、Agilent VEEにはチュートリアルと多数のサンプル・プログラム、デモ、コンテキスト依存ヘルプが内蔵され、初心者も経験豊富なプログラマーと同様に、すぐに作業を開始し、生産性を向上できます。



Agilent Technologies



テスト/測定用にデザイン

Agilent VEE は、テストや測定用プログラムを簡単に作成でき、自動化できるようにデザインされています。Agilent VEE Pro では GPIB、LAN、USB、RS-232、VXI などのさまざまなインタフェースやバスが使用でき、National Instruments 社の PXI および SCXI データ収集/モジュラ計測デバイスをはじめ、あらゆるベンダのデバイスを使用することができます。さらに Agilent VEE Pro では、多くのベンダの PC プラグイン・カードをはじめ一般的な測定器を測定器ドライバ、ベンダが提供する DLL、Agilent VEE Pro の Direct IO 機能など、さまざまな方法で制御できます。また Agilent VEE Pro は、測定器アドレスやその他のパラメータを実行時に確認し、プログラムを再コンパイルせずに、オンザフライで変更できます。自動変換機能とデータ処理機能により、さまざまなデータ型を自動的に処理でき、複雑なプログラミングがほとんど必要ありません。

Agilent VEE のコンパイラは、最適化されたコードを生成しますが、内蔵プロファイラでさらに強化できます。プロファイラを使用すると、プログラム

の微調整時にコードのクリティカルな部分をすぐに解析できるため、開発時間が短縮します。

Agilent VEE Pro にはランタイム・エンジンが付属しており、開発したソフトウェアを無料で配布できます。

オープンなソフトウェア/ ハードウェア環境

Agilent VEE には、さまざまなソフトウェア・ツールやハードウェア・ツールとのインタフェースがあります。たとえば、スプレッドシートでの作業には Microsoft Excel のコントロール機能が内蔵されています。レポートには Word を、Eメール配信には Outlook を、データベースの操作には Access を使用できます。さらに Agilent VEE には .NET Framework と ActiveX が統合され、プログラムで強力なシステム機能が使用でき、Eメール・レポートの送信、Web ページの起動などの作業が、プログラムから簡単に行えます。付属の ActiveX オートメーション・サーバ機能を使用すると、VEE Pro のユーザ関数を他のプログラムから呼び出すことができます。Agilent VEE Pro は、Visual Basic、C/C++、Visual C#、すべ

ての .NET 準拠言語、National Instruments 社の LabVIEW などのプログラミング言語をすべてサポートしています。

Agilent VEE Pro は、測定器やデータ収集デバイスに対するサポート機能を内蔵しているだけでなく、メーカが提供する .NET Framework や ActiveX ライブラリを利用して表面実装マシン、ロボットなどの製造機器にも対応できます。また、スタンドアローン・ソリューションとして使用することも、社内のカスタム・ソリューションと統合することもできます。

Agilent VEE Pro プログラムを、Web またはネットワークからリモートでモニタして、診断することもできます。

業界標準への対応により投資を保護

Agilent VEEは、IVI-COM、VXIplug&playなどの業界標準の測定器ドライバをはじめ、各種のドライバをサポートしています。業界標準ドライバがない場合には、測定器に付属している.dllライブラリを使用できます。

Agilent VEE Proを使用すると、GPIBに加えて、業界標準プロトコルを使用してLANおよびUSB対応測定器に直接接続することもできます。VXI、PC、その他のバックプレーンも Agilent VEE Proで制御できます。

Agilent VEE Expressは、LiveModeのAgilent USBデバイスのみをサポートしています。

Agilent VEE Proのオープンな開発環境では、他のアプリケーションやツールの使用も簡単です。.NETクラス/アセンブリへのアクセスにより、一般的なプログラムを実行したり、他のアプリケーションとのリンクが可能です。.NET Framework（共通言語ランタイムとフレームワーク・クラス・ライブラリ）はAgilent VEE ProとAgilent VEE Expressにインストール済みなので、すぐに使用できます。またActiveX、DLLなどのツールをサポートしているので、必要なときに必要な機能にアクセスできます。

強力な機能

Agilent VEE ProにはMATLAB® スクリプトとThe MathWorks社のSignal Processing Toolboxが、標準で内蔵されています。

Agilent VEE Proに組み込まれたMATLABスクリプトとThe MathWorks社のSignal Processing Toolboxにより、1700種類も

のMATLAB関数が利用できます。またAgilent VEE Proでは、最も一般的な500種類のMATLAB解析関数とビジュアライゼーション関数がワンクリック・オブジェクトとして予めプログラミングされています。そのため、Agilent VEE Proから、測定データをすぐに有効な情報へ変換できます。以下のMATLAB関数が内蔵されています。

- 数値演算
- 工学/科学グラフ（2D、3D、鳥瞰図、棒グラフ、円グラフ）
- 信号処理
- 配列、マトリクス演算など

MATLAB® スクリプトおよびThe MathWorks社のSignal Processing Toolboxは、Agilent VEE Expressでは使用できません。

なくてはならないツール

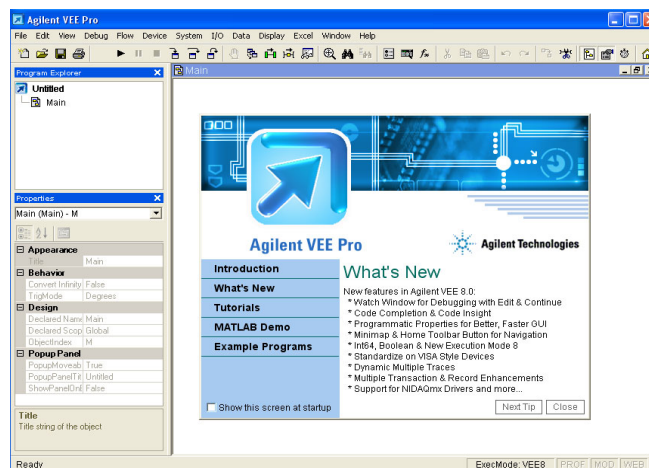
Agilent VEE ProやAgilent VEE Expressを使用すると、より質の高い作業をより短時間で行えます。Agilent VEEは、世界中のプログラマにとって

なくてはならない生産性向上ツールであり、測定解析結果を得るための最も高速で簡単な方法です。これが単なる宣伝文句でない証拠に、Agilent VEE Pro/Agilent VEE Expressには全機能を使用できる無料の評価版が用意されています。ぜひダウンロードして、ご自身の目で確かめてください。www.agilent.co.jp/find/vee

必要なものがすべてが付属

Agilent VEEは高価なアドオンを購入しなくても、全ての機能を活用することができます。Agilent VEEには、以下のように、必要な機能やサポートがすべて含まれています。

- 内蔵 MATLAB スクリプトと Signal Processing Toolbox (Agilent VEE Proのみで使用可能)
- メニューからExcelの操作が可能
- Microsoft .NET Frameworkのサポート
- Agilent VEE Proアプリケーションの無制限のランタイム配布
- ローカライズされたドキュメントを利用可能



Agilent VEE Pro 8.0 と Agilent VEE Express 8.0 の最小システム要件

ソフトウェアの要件

- Windows® 2000、Service Pack 4以降、または Windows XP、Service Pack 1以降
- Microsoft Internet Explorer 5.01以降
- Agilent IO ライブラリ・スイート 14.2以降 (Agilent VEE Pro または Agilent VEE Express の購入時に含まれています。要件の詳細は、IO ライブラリのドキュメントを参照してください)
- Microsoft Office 2000以降 (Office製品を Agilent VEE Pro または Agilent VEE Express と併用する場合)

PCハードウェアの最小要件と推奨要件

- Pentium® 133 MHzプロセッサ、1 GHz Pentium III以上を推奨
- 64 MB RAM、256 MB RAM以上を推奨
- 350 MBのハードディスク空き容量
- CD-ROM ドライブ (CD からインストールする場合)
- Super VGA (800×600) ディスプレイ、またはそれ以上の解像度のモニター、256色以上
- PCキーボードおよび2ボタン・マウス
- 測定システムに必要なインタフェース (オプション) :

- Agilent 82350B PCI-GPIB インタフェース
- Agilent E5810A LAN/GPIB ゲートウェイ
- Agilent E5805A USB/4ポート RS-232 インタフェース
- Agilent E5813A ネットワーク 4ポート USBハブ
- TMC プロトコルをサポートする USB インタフェース
- RS-232

- VXI-11 プロトコルをサポートする LANインタフェース
- NI 488バージョン1.5以降を使用する National Instruments (NI) 社の I/O ハードウェア
- NI VISAバージョン3.0以降を使用する NI社の I/Oハードウェア
- National Instruments 社の DAQ デバイスおよびモジュラ測定器を以下の API を介してサポート:

- NI-DAQ 7.3以上
- NI-DMM 2.3.1以上
- NI-SCOPE 2.7以上
- NI-FGEN 2.2.1以上
- NI-SWITCH 2.3以上
- NI-DAQmx 8.1以上

詳細については、Agilent Web サイトをご覧ください。

オーダー情報

www.agilent.co.jp/find/vee

すべての Agilent VEE Pro 製品には、MATLAB スクリプト、The MathWorks 社の Signal Processing Toolbox、.NET Framework、ActiveX プログラムが付属しています。Agilent VEE Express 製品には、.NET Framework と ActiveX プログラムのみが付属しています。さらに、Agilent VEE Pro 製品には、無制限のランタイム配布権も付属しています。フル機能の MATLAB 製品は、The MathWorks 社 (www.mathworks.com) または 508 647-7000 から購入できます。最新の測定器ドライバは、

Agilent VEE Web サイト (www.agilent.co.jp/find/vee) から無料でダウンロードできます。

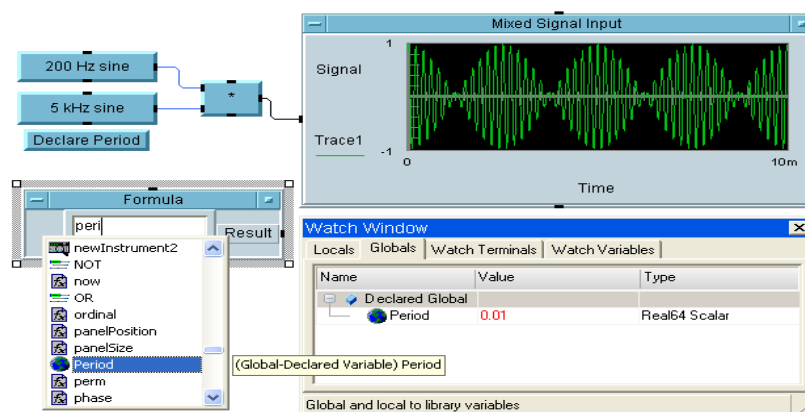
Agilent VEE Web サイトには、サンプル・プログラム、テクニカル・ノートなどの、さまざまなリソースもあります。

ワールドワイドのサービス/サポート

スタートアップ・アシスタンス、トレーニング・コース、アップデート・サービスなど、Agilent のワールドワイドのリソースをご利用いただけます。

また、その他のコンサルティング・サービスも提供しています。北米、ヨーロッパ、中東、アジアで、現在 30 社以上が Agilent VEE ソリューションの開発を支援しています。

Agilent VEE Pro のユーザーズ・グループに参加できます。Agilent VEE Pro の Web サイトからサインアップするか、www.agilent.co.jp/find/vrf をご覧ください。世界中のエキスペートから、Agilent VEE に関する支援を受けられます。



Agilent VEE ProおよびAgilent VEE Expressのオーダー情報

注記: 以下の製品はすべて、製品番号W1141Aのオプションとして提供されます。

製品概要	注記
Agilent VEE Pro 8.0 ソフトウェア (W1141A-PRO)	Agilent VEE Pro 8.0の全機能、メディア、『Quick Start Guide』が含まれます
Agilent VEE Express 8.0 ソフトウェア (W1141A-EXP)	Agilent VEE Pro 8.0の基本機能、メディア、『Quick Start Guide』が含まれます
Agilent VEE Pro 8.0 Educationバージョン (W1141A-ED1) (教育機関のお客様に限定)	Agilent VEE Pro 8.0の50ライセンス、メディア、『Quick Start Guide』が含まれます

アップグレード・ライセンス	注記
Agilent VEE Pro 7.5からAgilent VEE Pro 8.0へのアップグレード (W1141A-UP7.5)	メディア、『Quick Start Guide』が含まれます
Agilent VEE Pro 7.0からAgilent VEE Pro 8.0へのアップグレード (W1141A-UP7.0)	メディア、『Quick Start Guide』が含まれます
Agilent VEE Pro 6.xからAgilent VEE Pro 8.0へのアップグレード (W1141A-UP6)	メディア、『Quick Start Guide』が含まれます
Agilent VEE Express 8.0からAgilent VEE Pro 8.0へのアップグレード (W1141A-UP8EXP)	メディア、『Quick Start Guide』が含まれます

詳細については、www.agilent.co.jp/find/veeをご覧ください。

メモとしてお使いください

メモとしてお使いください

サポート、サービス、およびアシスタンス

アジレント・テクノロジーが、サービスおよびサポートにおいてお約束できることは明確です。リスクを最小限に抑え、さまざまな問題の解決を図りながら、お客様の利益を最大限に高めることにあります。アジレント・テクノロジーは、お客様が納得できる計測機能の提供、お客様のニーズに応じたサポート体制の確立に努めています。アジレント・テクノロジーの多種多様なサポート・リソースとサービスを利用すれば、用途に合ったアジレント・テクノロジーの製品を選択し、製品を十分に活用することができます。アジレント・テクノロジーのすべての測定器およびシステムには、グローバル保証が付いています。アジレント・テクノロジーのサポート政策全体を貫く2つの理念が、「アジレント・テクノロジーのプロミス」と「お客様のアドバンテージ」です。

アジレント・テクノロジーのプロミス

お客様が新たに製品の購入をお考えの時、アジレント・テクノロジーの経験豊富なテスト・エンジニアが現実的な性能や実用的な製品の推奨を含む製品情報をお届けします。お客様がアジレント・テクノロジーの製品をお使いになる時、アジレント・テクノロジーは製品が約束どおりの性能を発揮することを保証します。それらは以下のようなことです。

- 機器が正しく動作するか動作確認を行います。
- 機器操作のサポートを行います。
- データシートに載っている基本的な測定に係わるアシストを提供します。
- セルフヘルプ・ツールの提供。
- 世界中のアジレント・テクノロジー・サービス・センタでサービスが受けられるグローバル保証。

お客様のアドバンテージ

お客様は、アジレント・テクノロジーが提供する多様な専門的テストおよび測定サービスを利用することができます。こうしたサービスは、お客様それぞれの技術的ニーズおよびビジネス・ニーズに応じて購入することが可能です。お客様は、設計、システム統合、プロジェクト管理、その他の専門的なサービスのほか、校正、追加料金によるアップグレード、保証期間終了後の修理、オンサイトの教育およびトレーニングなどのサービスを購入することにより、問題を効率良く解決して、市場のきびしい競争に勝ち抜くことができます。世界各地の経験豊富なアジレント・テクノロジーのエンジニアが、お客様の生産性の向上、設備投資の回収率の最大化、製品の測定精度の維持をお手伝いします。

アジレント・テクノロジー株式会社

本社〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-19:00 (土・日・祭日を除く)

FAX、E-mail、Webは24時間受け付けています。

TEL ■■■ 0120-421-345
(042-656-7832)

FAX ■■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ
www.agilent.co.jp

- 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2007

アジレント・テクノロジー株式会社



Agilent Technologies

February 14, 2007
5989-6164JAJP
0000-00DEP